



薬剤部DI室(2274) No. 292

◎本情報は以下のURLでも参照できます。

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/pharmacy/>

掲載内容(目次)

1 新規採用医薬品	
薬事委員会の決定による医薬品採用の開始	2
2 取扱い中止医薬品	
2-1 薬事委員会の決定による取扱い中止	2
2-2 販売中止による取扱い中止	2
3 今月のトピックス	
3-1 医薬品に関する事項	
1) 新規登録院外処方専用医薬品	3
2) 登録削除院外処方専用医薬品	3
3) 投薬日数制限解除	3
4) 使用期限変更	3
3-2 最近のお知らせ	4
4 添付文書改訂情報	5

1 新規採用医薬品

薬事委員会の決定による医薬品採用の開始

薬品名	一般名	薬効等	開始日
ダルベポエチン アルファ注 30 μ gシリンジ「KKF」	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	持続型赤血球造血刺激因子製剤	令和元年10月1日(火)
リネゾリド点滴静注液600mg 「明治」	リネゾリド	オキサゾリジノン系合成抗菌剤	令和元年10月9日(水)
リネゾリド錠600mg「明治」	リネゾリド	オキサゾリジノン系合成抗菌剤	令和元年10月10日(木)
プロナンセリン錠4mg「DSPB」	プロナンセリン	抗精神病剤	
シンボニー皮下注50mg オートインジェクター	ゴリムマブ(遺伝子組換え)	ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤	令和元年10月12日(土)
ダルベポエチン アルファ注 60 μ gシリンジ「KKF」	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	持続型赤血球造血刺激因子製剤	令和元年10月16日(水)
ダルベポエチン アルファ注 40 μ gシリンジ「KKF」	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	持続型赤血球造血刺激因子製剤	令和元年10月17日(木)
シロドシンOD錠4mg「DSEP」	シロドシン	選択的 α_{1A} 遮断薬/ 前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬	令和元年10月18日(金)
ビカルタミドOD錠80mg「DSEP」	ビカルタミド	前立腺癌治療剤	
アナストロゾール錠1mg「DSEP」	アナストロゾール	アロマターゼ阻害剤/閉経後乳癌治療剤	令和元年10月19日(土)
ダルベポエチン アルファ注20 μ g シリンジ「KKF」	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	持続型赤血球造血刺激因子製剤	令和元年10月22日(火)
ロピニロール徐放錠2mg「トーフ」	ロピニロール塩酸塩	徐放性ドパミン D_2 受容体系作動薬	令和元年10月25日(金)

2 取扱い中止医薬品

取扱い中止予定薬品の詳細については、随時、医療情報端末に掲載しています。

掲載場所：院内情報Webシステム → ライブラリ → 薬剤部 → DI室

2-1 薬事委員会の決定による取扱い中止

薬品名	備考	中止日
ネスプ注射液30 μ gプラシリンジ	ダルベポエチン アルファ注30 μ gシリンジ「KKF」 の採用に伴う中止	令和元年10月1日(火)
ゴナピュール注用75	薬事委員会の決定による中止	
※ アクトシン軟膏3%30g	年度末中止薬品のため	令和元年10月7日(月)
ザイボックス注射液600mg	リネゾリド点滴静注液600mg「明治」の採用に伴う 中止	令和元年10月8日(火)
※ ザイボックス錠600mg	リネゾリド錠600mg「明治」の採用に伴う中止	令和元年10月9日(水)
※ ロナセン錠4mg	プロナンセリン錠4mg「DSPB」の採用に伴う中止	
※ シンボニー皮下注50mgシリンジ	シンボニー皮下注50mgオートインジェクターの採 用に伴う中止	令和元年10月11日(金)
ネスプ注射液60 μ gプラシリンジ	ダルベポエチン アルファ注60 μ gシリンジ「KKF」 の採用に伴う中止	令和元年10月15日(火)

薬品名	備考	中止日
ネスプ注射液40 μ gプラシリンジ	ダルベポエチン アルファ注40 μ gシリンジ「KKF」の採用に伴う中止	令和元年10月16日(水)
※ ユリーフOD錠4mg	シロドシンOD錠4mg「DSEP」の採用に伴う中止	令和元年10月17日(木)
※ カソデックスOD錠80mg	ビカルタミドOD錠80mg「DSEP」の採用に伴う中止	
※ アリミデックス錠1mg	アナストロゾール錠1mg「DSEP」の採用に伴う中止	令和元年10月18日(金)
ネスプ注射液20 μ gプラシリンジ	ダルベポエチン アルファ注20 μ gシリンジ「KKF」の採用に伴う中止	令和元年10月21日(月)
※ レキップCR錠2mg	ロピニロール徐放錠2mg「トーフ」の採用に伴う中止	令和元年10月24日(木)

※印の薬品については、院外処方が可能です。

2-2 販売中止による取扱い中止

該当なし

3 今月のトピックス

3-1 医薬品に関する事項

1) 新規登録院外処方専用医薬品

薬品名	規格	一般名	薬効等
BDマイクロファインプロ 32G×4mm(1袋14本)	1袋:14本		医薬品・ワクチン注入用針
アジマイシン点眼液1%	1本:2.5mL	アジスロマイシン水和物	15員環マクロライド系抗生物質点眼剤
アトモキセチン錠 5mg/10mg/25mg/40mg 「ニプロ」	1T: 5mg/10mg/25mg/40mg	アトモキセチン塩酸塩	注意欠陥/多動性障害治療剤(選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害剤)
アトモキセチン内用液0.4% 「ニプロ」(400mg/本)	1本(100mL):400mg	アトモキセチン塩酸塩	注意欠陥/多動性障害治療剤(選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害剤)
カペシタビン錠300mg「トーフ」	1T:300mg	カペシタビン	抗悪性腫瘍剤
ゾルトファイ配合注フレックスタッチ	1本:インスリン デゲルデク (遺伝子組換え)300単位/リラグ ルト(遺伝子組換え)10.8mg	インスリン デゲルデク (遺伝子組換え)/ リラグルト(遺伝子組換え)	持効型溶解インスリンアナログ/ ヒトGLP-1アナログ 配合注射液
ミニリンメルトOD錠25 μ g/50 μ g	1T:25 μ g/50 μ g	テスモプレジン酢酸塩水和物	脳下垂体ホルモン剤
ロナセンテープ 20mg/30mg/40mg	1枚: 20mg/30mg/40mg	プロナンセリン	抗精神病剤

2) 登録削除院外処方専用医薬品

薬品名	備考	中止日
スローケー錠600mg	販売中止のため	令和元年10月31日(木)

3) 投薬日数制限解除

該当なし

4) 使用期限変更

ミヤBM細粒

4年 → 3年 (より確実な品質確保を行うため)

3-2 最近のお知らせ

- ・ 「EPLカプセル250mg」の自主回収と使用期限の変更について 令和元年9月30日
- ・ 「ダルベポエチンアルファ注30 μ gシリンジ」取扱い開始及び「ネスプ注射液30 μ gプラシリンジ」取扱い中止について 令和元年9月30日
- ・ 「ゴナピュール注用75」取扱い中止について 令和元年10月1日
- ・ 「ラニチジン錠150mg」「ラニチジン注射液50mg」オーダマスタの一時中止について 令和元年10月1日
- ・ 「ラニチジン注射液50mg」の自主回収について 令和元年10月3日
- ・ 「ラニチジン錠150mg「YD）」の自主回収について 令和元年10月7日
- ・ 「アクトシン軟膏3%30g」取扱い中止について 令和元年10月7日
- ・ セフトアックス注射用1gのオーダマスタの一時中止について 令和元年10月8日
- ・ 「リネズリド点滴静注液600mg」取扱い開始及び「ザイボックス注射液600mg」取扱い中止について 令和元年10月8日
- ・ 「ビクシリン注射用1g」のオーダマスタの再開について 令和元年10月9日
- ・ 疑義照会の詳細（令和元年8月分） 令和元年10月9日
- ・ 「リネズリド錠600mg「明治）」取扱い開始及び「ザイボックス錠600mg」取扱い中止について 令和元年10月9日
- ・ 「ブロンサン錠4mg」取扱い開始及び「ロナセン錠4mg」取扱い中止について 令和元年10月9日
- ・ 「シンボニー皮下注50mgオートインジェクター」取扱い開始及び「シンボニー皮下注50mgシリンジ」取扱い中止について 令和元年10月11日
- ・ 「ダルベポエチンアルファ注60 μ gシリンジ」取扱い開始及び「ネスプ注射液60 μ gプラシリンジ」取扱い中止について 令和元年10月15日
- ・ 「ダルベポエチンアルファ注40 μ gシリンジ」取扱い開始及び「ネスプ注射液40 μ gプラシリンジ」取扱い中止について 令和元年10月16日
- ・ 「ラニチジン製剤」の自主回収について 令和元年10月17日
- ・ 「シロドシンOD錠4mg」取扱い開始及び「ユリーフOD錠4mg」取扱い中止について 令和元年10月17日
- ・ 「ピカルタミドOD錠80mg」取扱い開始及び「カソデックスOD錠80mg」取扱い中止について 令和元年10月17日
- ・ 院内副作用報告「オムニパーク」 令和元年10月18日
- ・ 「アナストロゾール錠1mg」取扱い開始及び「アリミデックス錠1mg」取扱い中止について 令和元年10月18日
- ・ 「マイトマイシン注用2mg」自主回収について 令和元年10月18日
- ・ 「ダルベポエチンアルファ注20 μ gシリンジ」取扱い開始及び「ネスプ注射液20 μ gプラシリンジ」取扱い中止について 令和元年10月21日
- ・ ペントシリン注射用1gのオーダマスタの一時中止について 令和元年10月21日
- ・ 「ロピニロール徐放錠2mg「トーワ）」取扱い開始及び「レキップCR錠2mg」取扱い中止について 令和元年10月24日

4 添付文書改訂情報

I. 下記の薬品の「効能・効果」、「用法・用量」が追加されました。

※詳細については医療情報端末に掲載しています。

掲載場所:院内情報Webシステム → ライブラリ → 薬剤部 → DI室 → 添付文書の改訂情報

薬品名	成分名
アービタックス注射液100mg	セツキシマブ(遺伝子組換え)
ソマゾン注射用10mg	グレカプレビル水和物/ピブレントスビル

II. 使用上の注意の改訂

※詳細については医療情報端末に掲載しています。

掲載場所:院内情報Webシステム → ライブラリ → 薬剤部 → DI室 → 添付文書の改訂情報

薬品名	成分名	重要度*
アクテムラ点滴静注用(中外製薬)	トシリズマブ(遺伝子組換え)	副
アクテムラ皮下注シリンジ・オートインジェクター(中外製薬)	トシリズマブ(遺伝子組換え)	副
アベロックス錠(バイエル薬品)	モキシフロキサシン塩酸塩(経口剤)	副
イベニティ皮下注シリンジ(アステラス・アムジェン・バイオファーマ=アステラス製薬)	ロモソズマブ(遺伝子組換え)	警告・注意
オゼックス細粒小児用(富士フィルム富山化学)	トスフロキサシントシル酸塩水和物(経口剤)	副
オルミエント錠(日本イーライリリー)	バリシチニブ	注意・副
クラビット錠(第一三共)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	副
グレースビット錠(第一三共)	シタフロキサシン水和物	副
ザファテック錠(武田薬品)	トレラグリプチンコハク酸塩	禁忌・注意・慎重
ジェニナック錠(富士フィルム富山化学=アステラス製薬=大正製薬)	メシル酸ガレノキサシン水和物	副
シタフロキサシン錠「サワイ」(沢井製薬)	シタフロキサシン水和物	副
シプロロキサシン錠(バイエル薬品)	シプロフロキサシン塩酸塩水和物	副
シプロロキサシン注(バイエル薬品)	シプロフロキサシン	副
タグリッソ錠(アストラゼネカ)	オシメルチニブメシル酸塩	副
タリビッド錠(アルフレッサファーマ)	オフロキサシン(経口剤)	副
レボフロキサシン錠「DSEP」(第一三共エスファ)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	副
レボフロキサシン錠「科研」(シオノケミカル=科研製薬)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	副
レボフロキサシン点滴静注バッグ「DSEP」(第一三共エスファ)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	副
レボフロキサシン粒状錠「モチダ」(持田製薬販売=持田製薬)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	副
アフィニトール錠(ノバルティスファーマ)	エベロリムス(錠2.5mg・5mg)	その他
アベロックス錠(バイエル薬品)	モキシフロキサシン塩酸塩(経口剤)	その他
イヌリド注(富士薬品)	イヌリン	その他
イルトラ配合錠LD・HD(シオノギファーマ=塩野義製薬)	イルベサルタン・トリクロルメチアジド	その他
オゼックス細粒小児用(富士フィルム富山化学)	トスフロキサシントシル酸塩水和物(経口剤)	その他

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
 (慎重-慎重投与、相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意)
 最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示

薬品名	成分名	重要度*
クラビット錠(第一三共)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	その他
グレースビット錠(第一三共)	シタフロキサシン水和物	その他
コートン錠(日医工)	コルチゾン酢酸エステル	その他
ザーコリカプセル(ファイザー＝メルクバイオファーマ)	クリゾチニブ	その他
サムスカ錠30mg(大塚製薬)	トルバプタン	その他
サムスカ錠7.5mg・15mg, 顆粒(大塚製薬)	トルバプタン	その他
ジェニナック錠 (富士フイルム富山化学＝アステラス製薬＝大正製薬)	メシル酸ガレノキサシン水和物	その他
ジカディアカプセル(ノバルティスファーマ)	セリチニブ	その他
シタフロキサシン錠「サワイ」(沢井製薬)	シタフロキサシン水和物	その他
シプロロキサシン錠(バイエル薬品)	シプロフロキサシン塩酸塩水和物	その他
シプロロキサシン注(バイエル薬品)	シプロフロキサシン	その他
ステロネマ注腸(日医工)	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム(注腸剤)	その他
セレストアミン 配合錠(高田製薬)	ベタメタゾン・d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	その他
タムスロシン塩酸塩OD錠「明治」(MeijiSeikaファルマ)	タムスロシン塩酸塩	その他
タリビッド錠(アルフレッサファーマ)	オフロキサシン(経口剤)	その他
デカドロン錠(日医工)	デキサメタゾン(経口剤)	その他
テセントリク点滴静注(中外製薬)	アテゾリズマブ(遺伝子組換え)	その他
デュロテップMTパッチ(ヤンセンファーマ)	フェンタニル	その他
トラセミドOD錠「TE」(トーアエイヨー＝アステラス製薬)	トラセミド	その他
ナルサス錠(第一三共プロファーマ＝第一三共)	ヒドロモルフォン塩酸塩(経口剤)	その他
ナルベイン注(第一三共プロファーマ＝第一三共)	ヒドロモルフォン塩酸塩(注射剤)	その他
ナルラピッド錠(第一三共プロファーマ＝第一三共)	ヒドロモルフォン塩酸塩(経口剤)	その他
ハルナールD錠(アステラス製薬)	タムスロシン塩酸塩	その他
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa静注液500mg「AFP」 (共創未来ファーマ＝アルフレッサファーマ)	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム	その他
フルイトラン錠(塩野義製薬)	トリクロルメチアジド	その他
フルティフォームエアゾール(杏林製薬)	フルチカゾンプロピオン酸エステル・ホルモテロールフマル酸塩水	その他
プレミネント配合錠LD・HD(MSD)	ロサルタンカリウム・ヒドロクロロチアジド	その他
プロナンセリン錠「DSPB」 (DSファーマプロモ＝大日本住友製薬)	プロナンセリン(経口剤)	その他
ベタメタゾン錠「サワイ」(沢井製薬)	ベタメタゾン	その他
ベナンボックス注用(サノフィ)	ペンタミジンイセチオン酸塩	その他
ベルケイド注射用(ヤンセンファーマ)	ボルテゾミブ	その他
ボシュリフ錠(ファイザー)	ボスチニブ水和物	その他

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
(慎重-慎重投与、相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意)
最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示

薬品名	成分名	重要度*
マヴィレット配合錠(アッヴィ)	グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル	その他
ミルタザピン錠「明治」(大蔵製薬=MeijiSeikaファルマ)	ミルタザピン	その他
メキニスト錠(ノバルティスファーマ)	トラメチニブジメチルスルホキシド付加物	その他
メトレート錠2mg(あゆみ製薬)	メトレキサート(右記ジェネリック製品)	その他
メプチンエアー(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(エアゾール、吸入粉末剤)	その他
メプチンシロップ(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(経口剤)	その他
メプチンスイングヘラー(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(エアゾール、吸入粉末剤)	その他
メプチンドライシロップ(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(経口剤)	その他
メプチン吸入液・吸入液ユニット(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(吸入液)	その他
メプチン錠(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(経口剤)	その他
メプチン顆粒(大塚製薬)	プロカテロール塩酸塩水和物(経口剤)	その他
リフレックス錠(MeijiSeikaファルマ)	ミルタザピン	その他
リンデロン懸濁注(塩野義製薬)	ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	その他
リンデロン坐剤(シオノギファーマ=塩野義製薬)	ベタメタゾン	その他
リンデロン錠・シロップ(シオノギファーマ=塩野義製薬)	ベタメタゾン	その他
ルネトン錠(第一三共)	ブメタニド	その他
ルブラック錠(田辺三菱製薬=富士フィルム富山化学)	トラセミド	その他
レクタブル注腸フォーム(EAファーマ=キッセイ薬品)	ブデソニド(注腸剤)	その他
レナデックス錠(セルジーン)	デキサメタゾン(経口剤)	その他
レボフロキサシン錠「DSEP」(第一三共エスファ)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	その他
レボフロキサシン錠「科研」(シオノケミカル=科研製薬)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	その他
レボフロキサシン点滴静注バッグ「DSEP」(第一三共エスファ)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	その他
レボフロキサシン粒状錠「モチダ」(持田製薬販売=持田製薬)	レボフロキサシン水和物(経口剤、注射剤)	その他
レメロン錠(MSD)	ミルタザピン	その他
ロナセン錠・散(大日本住友製薬)	プロナンセリン(経口剤)	その他
ロペミンカプセル(ヤンセンファーマ)	ロペラミド塩酸塩	その他
ロペラミド錠「EMEC」(サンノーバ=エルメッド=日医工)	ロペラミド塩酸塩	その他
ロンサーフ配合錠(大鵬薬品)	トリフルリジン・チピラシル塩酸塩	その他
ワンデュロパッチ(ヤンセンファーマ)	フェンタニル	その他
ワンデュロパッチ(ヤンセンファーマ)	フェンタニル(ワンデュロ)	その他
献血ベニロン-I静注用(KMバイオロジクス=帝人ファーマ)	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	その他
水溶性ハイドロコトシ注射液(日医工)	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム	その他

*重要度：最重要、重要な改訂は項目を表示
(慎重-慎重投与、相互-相互作用、副-副作用、注意-重要な基本的注意・その他の注意)
最重要、重要以外の改訂は「その他」と表示